

# 2020年 2月 9日 礼拝のプログラム

聖餐式



Seto Life Art Studio ライフアートスタジオ発//元気になる牧師コラム

## 愛は言い訳しない

昨日は、ジョイキッズ・チョコ祭りが無事になされました。子供だけで80人、大人奉仕者を合わせると120人の大盛況。ご奉仕くださった皆様、お祈りくださった皆様に心から感謝します。地道に地域の信頼を得て、子供たちがたくさん集う教会になることを願っています！

今週ヴァレンタイン・デーを前に、愛について。最近、とっても美しい文章の本に出逢いました。イ・ギジュという韓国人作家の書いた「言葉の温度」から。

先日、地下鉄五号線の孔徳<sup>コンドク</sup>駅で、一つのささいな場面が、私の心にすっと入ってきた。帰宅時間帯の込み合った車両。シルバーシートに腰かけた老夫婦。おばあさんの隣に座っている白髪頭のおじいさんが、スマホの音を出したままニュースを見ていた。かなりうるさい。その上、おじいさんはニュースが終わるたびに「ほほう」とか「なるほど」などと大声で相槌を打っていた。その声が、車両を占領しているかのようだった。

その様子を見ていたおばあさんが、おじいさんの手の甲にそっと自分の手を置いて言った。「あなた、人が多いから、イヤホンをお使いなさいよ」

すると、おじいさんは、「ああ、そうだな。わかった。きみの言うとおりに」と答えた。そしてポケットからゴソゴソとイヤホンを取り出すと、小さく笑みを浮かべながら耳に着けた。その一連の動作は仕方なく従っている風ではなかった。

その姿を見た瞬間、「きみの言うとおりに」というおじいさんの一言が、私の耳には「いまでもきみのことを愛しているよ」という文章として聞こえてきた。

しばしばこんな風に言う人がいる。相手が望むことをしてあげるのが愛である、と。でもそれは小さな愛なのかもしれない。相手が嫌がることをしないこと。それこそが、大きな愛ではないだろうか。**それこそが愛の本質だ。愛はむやみに言い訳をしない。**愛はその場しのぎのためにあれこれ言い逃れをしたり、自分を守るためのつまらない理由を持ち出したりすることはない。言い訳をする暇があれば、**二人の間をさえぎる壁を越えて、お互いに向かい合うほうがいい。**「言葉の温度」イ・ギジュ著・光文社

思わず唖ってしまう文章でした。言い訳の多い自分を鑑みて、おじいさんのような、素直な心をいただきたいと祈りました。言葉には温度がある。「多くの人の愛が冷える(マタイ24:12)」といわれる時代に、神様の愛で心温めていただいて、まことの愛を見失わない社会をつくってゆきたいと思われています。

Seto LIFE ART Studio代表 倉知契

司会・祈祷：深谷浩昭(奏楽：米田香姉)

賛美：新聖歌266「罪とがを赦され」(天にも地にも)

ヤベツの祈り

聖書箇所：ヨハネによる福音書14章1～6節(新約聖書P.164)朗読：持田樹理姉

特別音楽：バレンタインデー・ソング

第4回聖書動画コンテスト 最優秀賞 3ミニッツ部門「言葉の力」

天国シリーズ②

メッセージ：**新しい住まいは準備中** 倉知契 牧師

賛美と献金：明日を守られるイエス様 献金係：赤塚孝子姉・深谷泰子姉

聖餐式

頌栄：ハレルヤ

祝祷：

報告：「God is so good」

## 【瀬戸ニュース】

- ◇ お昼ご飯は 300 円。楽しいお交わりの時間。午後は掃除、賛美集会！
- ◇ **Seto LIFE ART Studio** は、水曜10時半～ウクレレ教室。託児にも感謝。
- ◇ **木曜祈禱会**はお休みです。牧師ファミリーは木曜まで浜名湖の聖会出席。
- ◇ 来週 2/16 は「年次感謝会」。年に一度の教会の総会。共に感謝の祈りを。
- ◇ 今年は「什一献金」と**聖書通読**に挑戦しましょう！神様の祝福が溢れます。
- ◇ 受験生やご病気の方のために、また日本と世界の平和のために祈りましょう。

### 信仰告白：

天におられる父なる神さま。御名をあがめます。御国が来ますように。御心が天で行われるように、私の日々の生活にも実現しますように。私は天に国籍をもっています。私には天国の鍵が与えられています。天にある朽ちない資産を受け継ぎます。天に名が記されていることを喜びます。ハレルヤ！主よ感謝します。

